

平成20年11月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年10月8日

上場会社名 ヤマト インターナショナル株式会社 上場取引所 東証第一部・大証第一部
 コード番号 8127 URL <http://www.yamatointr.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 盤若 智基
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 高橋 俊輔 TEL (03) 5493-5629

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年11月期第3四半期の連結業績 (平成19年12月1日～平成20年8月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年11月期第3四半期	17,856	△1.1	1,545	△15.4	1,587	△16.4	894	△20.5
19年11月期第3四半期	18,063	6.2	1,828	2.3	1,899	4.2	1,124	5.2
19年11月期	24,879	—	2,792	—	2,869	—	1,625	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年11月期第3四半期	40	66	—	—
19年11月期第3四半期	50	09	—	—
19年11月期	72	41	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年11月期第3四半期	29,021		20,395		70.3		936	83
19年11月期第3四半期	28,867		20,370		70.6		907	73
19年11月期	30,636		20,735		67.7		924	01

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年11月期第3四半期	2,179		△322		△1,085		8,031	
19年11月期第3四半期	1,820		△549		△549		7,297	
19年11月期	1,750		△426		△635		7,258	

2. 平成20年11月期の連結業績予想（平成19年12月1日～平成20年11月30日） 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	25,000	0.5	2,600	△6.9	2,600	△9.4	1,500	△7.7	68	58

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、4ページをご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、原油・原材料価格高騰等の影響により、企業の収益悪化に歯止めがかからず、また、米国の金融不安もあり、先行きへの不透明感が強まる状況となりました。

当業界におきましても、食料品等の物価上昇への生活防衛意識の増幅や天候不順から消費は低迷し、厳しい情勢が続きました。

このような経営環境の中、当社グループでは、ROE(自己資本当期純利益率)10%を長期的な数値目標とし、「独自のカジュアルスタイルの提案」を続けてまいりました。また、既存の高収益ビジネスモデルの継続的成長に注力すると共に「Build & Build!」をスローガンに新たなビジネスモデルの構築に取り組んでまいりました。

販売面では、基幹ブランドの「クロコダイル」「エーグル」を中心に、自主管理型ブランドの安定成長を目指し、顧客ニーズに合った商品提案と共に、販売員教育によるスキルアップや店頭販売活動の充実により既存ビジネスの底上げを図ってまいりました。一方、4月に導入した新規ブランド「ベイジェジェクロコダイル」に引き続き、Tシャツに特化した新規ブランド「スピボックス」を7月に導入と同時に直営店を渋谷に出店し、新たな自主管理型ビジネスの開発も積極的に行ってまいりました。

しかしながら、当第3四半期における連結業績は、売上高は178億5千6百万円(前年同期比1.1%減)とわずかな減収となり、利益面では、天候不順の影響によるプロパー消化率の低下や原材料費の高騰等による製品原価の上昇の影響を受け、売上総利益率は49.7%と0.9ポイント低下し、営業利益は15億4千5百万円(前年同期比15.4%減)、経常利益は15億8千7百万円(前年同期比16.4%減)、四半期純利益は8億9千4百万円(前年同期比20.5%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態

(資産)

当第3四半期における資産の残高は、290億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億5千3百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金の12億3千9百万円の増加、有価証券の3億8千4百万円の減少、差入保証金の2億3千7百万円の減少、投資有価証券の6億3千万円の減少等であります。

(負債)

当第3四半期における負債の残高は、86億2千5百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億2千8百万円の増加となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の2億5千2百万円の増加、一年内返済予定長期借入金の2億6千2百万円の減少、長期借入金の1億2千2百万円の増加等であります。

(純資産)

当第3四半期における純資産の残高は、203億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べて2千5百万円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金の7億7千3百万円の増加、自己株式4億1千万円の取得、その他有価証券評価差額金の3億3千5百万円の減少等であります。

(2) キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、21億7千9百万円の収入(前年同期比3億5千8百万円の収入の増加)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益が15億6千4百万円計上されたことと売上債権が15億8千6百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、3億2千2百万円の支出(前年同期比2億2千6百万円の支出の減少)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出2億7千8百万円、投資有価証券の取得による支出1億6千7百万円及び差入保証金の返還による収入1億4千1百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、10億8千5百万円の支出(前年同期比5億3千6百万円の支出の増加)となりました。主な要因は、自己株式の取得による支出4億1千万円及び配当金の支払6億2千1百万円であります。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ7億7千2百万円増加し、80億3千1百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は、概ね当初の想定範囲内で推移しており、平成20年7月11日発表の業績予想の修正はありません。

上記の業績予想に関しましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年11月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年11月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年11月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	3,539,526	4,778,870	1,239,344	35.0	3,594,664
受取手形及び売掛金	2,571,843	2,605,562	33,718	1.3	4,191,108
有価証券	3,806,758	3,422,336	△384,421	△10.1	3,710,183
たな卸資産	2,516,453	2,456,400	△60,053	△2.4	2,752,754
繰延税金資産	156,330	127,429	△28,900	△18.5	296,009
その他	311,916	327,178	15,262	4.9	249,279
貸倒引当金	△5,548	△5,568	△20	0.4	△8,895
流動資産合計	12,897,279	13,712,209	814,929	6.3	14,785,104
II 固定資産					
(1) 有形固定資産					
建物及び構築物	3,248,391	3,231,072	△17,318	△0.5	3,417,402
機械装置及び運搬具	60,135	52,502	△7,633	△12.7	55,235
土地	7,935,910	7,935,910	—	—	7,935,910
建設仮勘定	173,139	6,335	△166,803	△96.3	—
その他	116,097	107,100	△8,996	△7.7	104,192
有形固定資産合計	11,533,675	11,332,922	△200,753	△1.7	11,512,741
(2) 無形固定資産	68,146	73,959	5,812	8.5	69,819
(3) 投資その他の資産					
投資有価証券	2,622,208	1,991,814	△630,394	△24.0	2,427,059
差入保証金	1,636,084	1,398,238	△237,845	△14.5	1,484,330
繰延税金資産	177,069	395,414	218,344	123.3	256,296
その他	144,806	161,750	16,943	11.7	306,546
貸倒引当金	△211,400	△44,494	166,906	△79.0	△204,905
投資その他の資産合計	4,368,769	3,902,724	△466,045	△10.7	4,269,328
固定資産合計	15,970,591	15,309,605	△660,985	△4.1	15,851,889
資産合計	28,867,871	29,021,815	153,944	0.5	30,636,994

科目	前年同四半期末 (平成19年11月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年11月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年11月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	4,614,267	4,867,071	252,803	5.5	5,084,442
1年内返済予定長期借入金	919,320	657,320	△262,000	△28.5	903,320
未払法人税等	82,476	540	△81,935	△99.3	632,602
返品調整引当金	51,000	55,000	4,000	7.8	83,000
ポイント値引引当金	79,246	89,530	10,284	13.0	80,008
その他	1,001,680	1,090,376	88,695	8.9	1,438,410
流動負債合計	6,747,990	6,759,838	11,848	0.2	8,221,784
II 固定負債					
長期借入金	907,350	1,030,030	122,680	13.5	837,520
退職給付引当金	458,606	466,900	8,294	1.8	458,884
役員退職慰労引当金	121,466	—	△121,466	△100.0	—
その他	262,144	369,146	107,002	40.8	383,280
固定負債合計	1,749,566	1,866,077	116,510	6.7	1,679,684
負債合計	8,497,556	8,625,915	128,359	1.5	9,901,469
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	4,917,652	4,917,652	—	—	4,917,652
資本剰余金	5,644,906	5,644,906	—	—	5,644,906
利益剰余金	9,322,575	10,096,266	773,690	8.3	9,823,494
自己株式	△47,692	△458,611	△410,918	861.6	△47,954
株主資本合計	19,837,442	20,200,214	362,772	1.8	20,338,098
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	367,876	32,237	△335,638	△91.2	277,142
繰延ヘッジ損益	△7,099	21,046	28,146	—	△16,449
為替換算調整勘定	172,096	142,401	△29,694	△17.3	136,734
評価・換算差額等合計	532,873	195,685	△337,187	△63.3	397,426
純資産合計	20,370,315	20,395,899	25,584	0.1	20,735,525
負債純資産合計	28,867,871	29,021,815	153,944	0.5	30,636,994

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年11月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年11月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年11月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
I 売上高	18,063,039	17,856,016	△207,022	△1.1	24,879,861
II 売上原価	8,954,436	9,003,342	48,905	0.5	12,181,219
返品調整引当金戻入額	89,000	83,000	△6,000	△6.7	89,000
返品調整引当金繰入額	51,000	55,000	4,000	7.8	83,000
売上総利益	9,146,602	8,880,674	△265,928	△2.9	12,704,641
III 販売費及び一般管理費	7,318,574	7,334,869	16,295	0.2	9,912,060
営業利益	1,828,028	1,545,804	△282,224	△15.4	2,792,581
IV 営業外収益	118,613	80,544	△38,069	△32.1	140,336
V 営業外費用	47,405	39,236	△8,169	△17.2	62,989
経常利益	1,899,237	1,587,112	△312,124	△16.4	2,869,928
V 特別利益	127,969	34,112	△93,856	△73.3	144,368
VI 特別損失	88,893	56,528	△32,365	△36.4	188,709
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,938,313	1,564,696	△373,616	△19.3	2,825,587
法人税、住民税及び事業税	642,906	499,181	△143,725	△22.4	1,179,759
法人税等調整額	171,178	171,225	46	0.0	20,680
四半期(当期)純利益	1,124,228	894,290	△229,938	△20.5	1,625,147

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年11月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年11月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年11月期)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	1,938,313	1,564,696	2,825,587
減価償却費	270,196	272,169	362,249
減損損失	7,803	7,613	52,349
返品調整引当金の減少額	△38,000	△28,000	△6,000
ポイント値引引当金の増加額	79,246	9,522	80,008
貸倒引当金の減少額	△5,563	△26,332	△8,711
役員賞与引当金の減少額	△29,040	—	△29,040
退職給付引当金の増加額	1,940	8,016	2,219
役員退職慰労引当金の減少額	△117,768	—	△117,768
受取利息及び受取配当金	△70,331	△51,592	△80,991
支払利息	34,690	29,797	45,400
有価証券売却益	△16,085	△698	△16,085
投資有価証券売却益	△70,437	—	△83,781
投資有価証券売却損	13,900	—	13,900
投資有価証券評価損	—	35,245	2,205
固定資産売却益	—	△7,779	—
固定資産除却損	13,085	13,669	66,150
売上債権の減少額(△増加額)	1,447,385	1,586,502	△180,419
たな卸資産の減少額(△増加額)	67,015	297,137	△173,670
仕入債務の増加額(△減少額)	△329,074	△217,619	141,849
その他資産の減少額(△増加額)	11,143	△35,662	13,002
その他負債の増加額(△減少額)	△143,863	△191,978	151,190
その他	△10,683	121	△52,265
小計	3,053,873	3,264,827	3,007,380
利息及び配当金の受取額	71,450	53,609	82,615
利息の支払額	△39,124	△27,822	△46,438
法人税等の支払額	△1,265,575	△1,110,995	△1,293,276
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,820,624	2,179,618	1,750,281

	前年同四半期 (平成19年11月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年11月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年11月期)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△48,524	△69,802	△76,815
定期預金の払戻による収入	48,524	46,534	76,815
有価証券の取得による支出	—	△99,900	—
有形固定資産の取得による支出	△323,542	△278,489	△295,539
有形固定資産の売却による収入	—	25,685	—
無形固定資産の取得による支出	△12,513	△11,370	△17,971
投資有価証券の取得による支出	△868,797	△167,137	△869,997
投資有価証券の売却による収入	652,078	154,401	705,677
差入保証金の支出	△5,901	△65,003	△20,172
差入保証金の返還による収入	9,672	141,209	71,931
その他	—	1,231	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△549,004	△322,640	△426,070
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の減少額(純額)	△150,000	—	△150,000
長期借入れによる収入	650,000	800,000	650,000
長期借入金の返済による支出	△507,349	△853,490	△593,179
自己株式の取得による支出	△3,176	△410,656	△3,438
配当金の支払額	△538,643	△621,518	△538,643
財務活動によるキャッシュ・フロー	△549,169	△1,085,664	△635,261
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	9,226	1,431	3,727
V 現金及び現金同等物の増加額	731,677	772,745	692,676
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,566,082	7,258,758	6,566,082
VII 現金及び現金同等物の期末残高	7,297,759	8,031,504	7,258,758